

日本生物高分子学会 2017 年度大会
開催のご案内と一般講演の募集

主催 日本生物高分子学会

共催 立命館大学 総合科学技術研究機構 生物資源研究センター

共催 R-GIRO 研究プログラム「90 億人時代に向けた気候変動対応型農業の基盤創生」拠点

協賛 立命館大学 生命科学部

開催日時 2017 年 9 月 8 日 (金) ～ 9 日 (土)

第 1 日目 (8 日) 一般講演, シンポジウム, 評議員会, 総会, 懇親会

第 2 日目 (9 日) 一般講演, Journal of Biological Macromolecules 編集委員会

会場 立命館大学びわこくさつキャンパス エポック立命 21

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

<http://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkc/>

<http://www.ritsumei.ac.jp/campusmap/bkc/>

(会場へのアクセス)

①JR 大阪駅から

JR にて約 50 分、「南草津駅」で近江鉄道バス「立命館大学行き」または立命館大学経由「飛島グリーンヒル行き」に乗り換え約 20 分

②JR 京都駅から

JR にて約 20 分、「南草津駅」で近江鉄道バス「立命館大学行き」または立命館大学経由「飛島グリーンヒル行き」に乗り換え約 20 分

③JR・近鉄 奈良駅から

JR・近鉄にて約 70 分、「南草津駅」で近江鉄道バス「立命館大学行き」または立命館大学経由「飛島グリーンヒル行き」に乗り換え約 20 分

④JR 三ノ宮駅から

JR にて約 70 分、「南草津駅」で近江鉄道バス「立命館大学行き」または立命館大学経由「飛島グリーンヒル行き」に乗り換え約 20 分

講演申込

- ・申込期間：2017 年 6 月 13 日 (火) ～7 月 15 日(土)
 - ・一般講演に申込される方は、「講演要旨作成要領」に従って作成した要旨原稿ファイルを添付し、e-mail にてお送りください。送付先は、mihara@fc.ritsumei.ac.jp です。
 - ・“講演申込”時に、発表分野の第 1 希望と第 2 希望を明記するようにしてください。未記入の場合は、実行委員会で判断致します。
- 分野：** a) 酵素/タンパク質 b) 遺伝子発現/転写因子/遺伝子組換え c) 細胞/生体応答/シグナル伝達 d) バイオマテリアルとその応用 e) 食品化学の基礎と応用 f) その他
- ・30歳以下の若手研究者を対象に「優秀発表賞」を授与致しますので、“優秀発表の対象演題”と明記してください。
 - ・件名は、「日本生物高分子学会講演申込」としてください。

- ・口頭発表の時間は15分の予定です（発表12分、質疑応答2分、交代1分）。

参加申込

- ・申込締切：2017年8月18日(金) 事前登録をお願いします。
- ・①氏名 ②所属 ③懇親会への出欠 ④連絡先（郵便番号、住所、電話、ファックス、e-mail）を明記し、e-mailにてお送りください。送付先は、mihara@fc.ritsumei.ac.jpです。件名は、「日本生物高分子学会参加申込」としてください。
- ・名札は会場受付で交付します。
- ・参加費（講演会・懇親会）は下記まで郵便振替で振込をお願いします。なお、入金いただいた参加費の返却はできませんのであらかじめご了承ください。

参加費	講演会	懇親会
一般会員および非会員	4,000円	1,000円
ユニット会員	無料	1,000円
学生（会員・非会員）	無料	無料

参加費（講演会・懇親会）振込先

郵便振替 口座記号番号：00960-9-195685

口座名称（漢字）：日本生物高分子学会2017

口座名称（カナ）：ニホンセイブツコウブンシガツカイニセンジュウナナ

ゆうちょ銀行以外からの振込の場合

店名：〇九九（ゼロキュウキュウ）店（099）

預金種目：当座

口座番号：0195685

宿泊等 宿泊の必要な方は各自で手配していただきますようお願いします。

演題申込・参加申込および問合せ先

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

立命館大学生命科学部生物工学科

日本生物高分子学会2017年度大会 実行委員会 委員長 三原久明

Tel: 077-561-2732 Fax: 077-561-2659 E-mail: mihara@fc.ritsumei.ac.jp

講演要旨作成要領

1. 要旨サイズは、A4 版 1/2 ページで、余白は上下 25mm、左右 20mm とする。
2. 演題名は、MS 明朝体 12 ポイントボールドで作成する。
3. 演題名以下の文章は MS 明朝体 10.5 ポイントで作成する。
4. 演題名・氏名・所属（略称名）、本文の順に作成する。
5. 演題名・氏名・所属（略称名）はそれぞれ単独の行に書き、センタリングする。
6. 所属と本文の間は 1 行空ける。
7. 発表者の前に○を付ける。共同発表者が複数研究期間にまたがる場合は氏名の右上に番号を付けて区別する。
8. 本文は 14 行程度が目安です。

(作成例)

細菌の新奇セレンタンパク質の同定

○草津花子¹、立命二郎²

¹立命大・生命・生物工、²南草津大・院農・生化

(本文は一行空ける)

- 1 【目的】 セレンタンパク質は . . .
- 2
- 3
- 4 【方法】 *Bacillus* sp. の . . .
- 5
- 6
- 7
- 8 【結果】 精製タンパク質の質量分析結果より . . .
- 9
- 10
- 11
- 12 【考察】 以上の結果は . . .
- 13
- 14